

# どんどこ通信

○どんどこ通信は、おおつき和弘後援会会員向け情報紙です。 2009.6

発行  
Vol.  
7

相模原市議会議員

おおつき和弘後援会

[www.dondoko.st/](http://www.dondoko.st/)

228-0817 相模原市御園5-5-20

TEL@042-745-5004 FAX@042-860-6040 事務連絡



## 相模原市議会議員 おおつき和弘 どんどこまつり 7/5(日)開催します。

「あったかいまち」つくりたいね！の心でつながる。

日時  
場所

2009年7月5日(日)  
午前11時～午後2時  
麻溝台自治会館・広場  
☎748-2894

雨天  
決行

好きです  
新相模原

会費

男性/1000円 女性/500円 子供/100円

(会費は、会場でお支払い下さい。)



どなたでもご参加いただけます。

「おおつき和弘後援会」では、精力的に活動している「大槻和弘市議」を囲んで、昨年に引き続き第2回「おおつき和弘どんどこまつり」を企画致しました。皆様お誘い合わせの上ご参加下さい。



内容

やきそば・やきとり・とん汁  
ソーセージなど  
アルコールの準備もあります。  
★楽しいイベント盛りだくさん。  
フラダンス・手品・当てクジ

イベント

### ●お願い

アルコールの準備がございますので、お車でのご来場はご遠慮下さい。

### ★ご注意

飲酒された方は、自動車・自転車等の運転が道路交通法で禁止されておりますので、予めご承知おき下さい。

相模原市議会議員 おおつき和弘後援会  
[www.dondoko.st/](http://www.dondoko.st/)

228-0817 相模原市御園5-5-20  
TEL@042-745-5004 FAX@042-860-6040



どんどこぎずく  
「新相模原」

無所属

# 相模原市議会 本会議を傍聴

大槻議員は「お年寄りと子ども達をまん中に、「あったかいまち」をつくりたい！「日本一安全安心な相模原」をつくりたい」をスローガンに、今年も議会に、委員会(昨年度は民生委員会副委員長)に、ボランティア団体や地域の各種活動への参画・支援に、そして政策提言や施策の実現に向けた調査・研究等に、精力的に取り組んでいます。

また、今年の1月1日より新会派「創史会」を結成、代表としてメンバーとともに更なる飛躍を目指しています。私は後援会の一員として、こうした活動のごく一部分ですが一緒に活動し、また議会での一般質問や代表質問の状況を毎回傍聴してきました。

大槻議員の魅力は、強いリーダーシップと実現力だと思いますが、新人議員ながら期待通りの活躍振りです。折に触れ大槻議員の活躍振りを紹介して行きたいと思います。それでは始めに議員の議会での活躍振りを紹介します。

大槻議員は、平成19年4月の初当選直後から一般質問4回、臨時会、3月定例会には代表質問に登壇しました。



過去の大規模地震では倒壊ブロック壁の下敷きになり被害が発生している。

また、予てから懸案の交通危険箇所について多くの提言により改善が図られました。先の9月定例会で追求した在日米軍相模原住宅地周辺通学路のブロック擁壁の安全対策については、平成16年の要望(改修の方向で検討)から、米軍に対し改めて強く要望し、文書で回答するよう要請するとの答弁があり、改善に向けて大きく動き出すものと思われます。ご存知の通り、ここは相模台小学校の児童640名の内、8割に当たる約500名の児童が通う毎日の通学路であり、適切な安全対策が施されれば、子ども達にとって大きな安全安心が得られます。

さて、議会での活躍振りの紹介はこのくらいにして、ここで一般質問の傍聴の模様を紹介します。各議員の一般質問を傍聴する後援者は極めて少ないのが実態ですが、大槻議員の一般質問には毎回4~10名の後援者が傍聴します。私もその一人ですが、大槻議員の質問と市長・局長等の答弁に、みんなで真剣に耳を傾け、メモをとり、質問が終了しても休憩時間までは席を立たず、他の議員の質問にも耳を傾けます。私達のマナーの良さもあり、大槻議員からは他の議員から羨ましがられていると聞いています。

一昨年6月、初めての一般質問の時は、緊張でガチガチの様子を見て取れましたが、回を重ねる毎に質問の内容、質問する態度も適度の緊張感に落ち着きが加わり、安心して聞いていられます。

先の9月の定例会では、再質問に対する答弁にたくさんの漏れがあったとして強く遺憾の意を表明するなど、大槻議員本来の持ち味も發揮しました。

皆さんも次回は是非議会の傍聴にお越し頂き、その活躍振りをご覧頂きながら、叱咤激励して頂きたいと思います。  
\*これまでの活動は、あおつき和弘ホームページのブログで公開中です。

報告/事務局 三木正治

## 大槻和弘議員がつくる安全安心のまちづくり

一昨年の12月定例会の一般質問で大槻議員が指摘した災害時の避難所運営組織の事前立ち上げが大きく動き出し、「避難所運営協議会の組織化」が、旧市82校避難所の内、約40ヶ所で今年度中に避難所運営協議会が設置される見込みです。本件は、一昨年12月定例会の一般質問を起点に、昨年の1月から加山市長の意向を受けて、山口副市長を中心に市の関係部署が連携して82校の組織化に向けた取り組みが始まり、関係者への説明などを経て、昨年6月28・29日の2日間に計4回に分けて、自治会長・校長・避難所担当職員を対象とした運営協議会の事前設置に向けた合同会議が開催されました。

(2008年6月29日付「あおつき和弘のブログ」から)✓

## 「その時混乱しないために」、今できることを着実に実現する

この会議では10年前から、大槻議員や当時の地域の自治会長が手掛けてきた、双葉小学校避難所指定8自治会の合同防災訓練・避難所運営訓練のこれまでの取り組みが紹介され、この成功事例が大きな波及効果を生みました。

この両日、私は大沼の清水忠昭さんと、双葉小学校避難所運営協議会を代表して、大槻議員がパワーポイントにまとめてくれた資料に基づき、これまでの取組状況等を説明しました。会場での質疑応答と、その後行われた避難所単位での顔合わせや、事前設置に向けての今後のスケジュール調整など、参加された皆さんの熱心な取り組み姿勢を目の当たりにし、いよいよ地域の市民が動き出したなど実感すると同時に、このような動きを呼び起こした大槻議員の実現力に対し、大いなる感動を覚えました。

折りも折り、昨年の8月29日から30日にかけて発生した集中豪雨により、市内7ヶ所で避難所が開設されたこともあり、避難所の円滑運営の重要性が一層鮮明になったと言えます。✓



昨年6月に行なわれた旧市全域の小中学校避難所関係者の合同会議の様子。校長、避難所担当市職員、避難所指定自治会長などが組織化に向けた合同会議に参加した。自主防災活動と避難所運営活動との区別など課題が浮上上がり、ひとつつの課題解決に向けた活動が「その時混乱しないために」に、繋がる。

## 防犯パトロール

地域の安全確認と  
環境美化活動

まちの危険箇所の把握と、美化推進を目的に防犯パトロールを続けています。大槻議員と共に、毎月1回2時間程ゴミの収集をしながら歩いています。参加者は、10名～20名とその都度違いますが、毎回参加の方が多く、和気あいあいと楽しく活動しています。

4月のパトロールは、御園～こもれびの森～相模原ゴルフクラブ～こもれびの森中央緑地～御園を歩きました。相模原ゴルフクラブに沿った歩道は、人通りや自転車の通行が多く、以前からゴミの散乱が気になっていた所。皆さんの協力できれいになりました。

防犯パトロールグループは、どなたでも参加ができますのでご連絡下さい。

お問い合わせ ☎042-745-5004



## どんどこの会

後援会員女性グループ  
の親睦活動



「どんどこの会」は後援会女性の有志活動です。

お茶会や料理講習会を不定期ですが開催しています。お国自慢の料理講習会は、講師役の得意料理をみんなで作り楽しい食事会をしています。

今回は、桜の時期に花いっぱいの相模原公園へお弁当を持ってハイキングに出かけました。市の麻溝公園と県立の相模原公園は春の花が美しく咲き誇り、初夏の陽気と相まって気持ち良いものでした。大槻議員も途中から参加して、温室の近くの芝生広場で各自趣向を凝らしたお弁当の昼食をいただきました。

どなたでも参加ができますのでご連絡下さい。

お問い合わせ ☎042-745-5004

## 挑戦者インタビュー！ 楽しかったフルマラソン！

(東京マラソン完走)

3月22日(日)、林美穂子さん(麻溝台在住)は東京マラソンのスタートラインに立った。26万人の出場応募者から抽選で出場がかなったのは35,000人。この幸運とこの日を迎えられた感謝の気持ちを胸に、額に記した「完走」の文字に決意を込めて朝9時30分ゴールを目指した。

フルマラソンは初めての体験！ まして息子が小学校1年生の時には、ミニバスの親子バトルで体力が無く酸欠になるという不甲斐なさに苦い経験をしていた。

その後、汗をかくことを目標に始めたランニングがいつしか市の元旦マラソンへの出場につながった。そして、東京マラソンへの出場。

当日は不安もあったが、完走時間6時間40分の自己申告のもと、家族から送られた寄せ書きのハンカチを握りしめた。これまでには、知人からウェアーや走法のアドバイスも受けた。19キロ地点、浅草地点、ゴール地点での家族・友人・知人(大槻議員も)の絶妙なタイミングでの声援を受け、42.195kmを見事5時間30分で完走した。

沿道の応援やボランティアの差し出すバナナやチョコの味は忘れない、次の目標に向か既にトレーニングに励んでいる。





# ウォーキング ～正しい歩行について～

脳梗塞や心筋梗塞の引き金となる糖尿病などの生活習慣病に加えてメタボリック症候群の改善が求められています。ウォーキングは、これらの症状の改善に効果があると言われ、又手軽な運動としてたくさんの方が愛好しています。しかし、足や身体に負担となることもあるため、正しい歩行が大切です。

## 正しい歩行は

- ふくらはぎを使い血液を心臓に送り返す働きをします。
- 骨盤の働きによって正しい背骨の湾曲をつくります。
- 脳脊髄液の循環を促進して脳の働きを良くし、老人性痴呆を防ぎます。
- 腸の蠕動運動を良くし、宿便を取り便秘をなくします。
- 身体に自然な重力をかけることにより、骨強度の促進に役立ちます。
- ジョギングよりエネルギー消費量が多く、無理なくカロリー調整を行うことができます。

## 歩き方は

### ① 正しい姿勢で歩きましょう。

- ◆ 出来るだけ歩幅を広げて歩きましょう。
- ◆ かかとから静かにつくように歩きましょう。
- ◆ 上半身は、やや前に傾けましょう。
- ◆ 肘は鋭角に曲げ、後ろに引くように歩きましょう。



### ② 静かに、ていねいに、早く歩きましょう

- ◆ 最初のうちはていねいに歩くことを心がけ、慣れてきたら早く歩きましょう。

### ③ 平坦な道を、連続歩行で40分を目安に歩きましょう。

- ◆ 休まず歩くことが理想です。難しければ、できるだけ歩く機会を作りましょう。
- ◆ 連続歩行で30分を超えてから効果が現れます、40分を超えると疲労感が現れやすくなります。
- ◆ 下り坂・階段は、足に負担をかけ、いろいろな障害が出てきますので、出来るだけ平坦な場所を歩きましょう。

## 横浜水道のルーツを訪ねて

市民の散歩道として親しまれている横浜水道は、津久井から横浜へ水を送っていますが、その歴史や利用実態を知る人は少ないかも知れません。そこで、後援会活動として行っている防犯パトロールのメンバーを中心に、相模原から横浜まで歩いてみました。

津久井湖の青山水源地から、横浜の野毛山公園までの全行程は約42Km。今回は、御園をスタート地点とし、約25Kmの行程となりました。行きは歩きで、帰りは電車を利用し、身体に優しいコースとしました。

後援会の影山さんが、事前に地図を片手に全行程を歩いて縦密に下調べをして、風情の残る良いとこ取りのコースを作って下さいました。

御園から南町田まで歩き、南町田から相鉄線の鶴ヶ峰駅まで電車を利用、そこから西谷浄水場まで歩き、隣接する横浜水道記念館を見学、その後バスで横浜駅まで行き、中華街で昼食をとり帰宅のコースとなりました。

大根議員、坂井後援会会長をはじめ、皆さん日頃の鍛錬振りを十分に發揮し、楽しいウォーキングの一時を過ごしました。



今回勉強になったことは、横浜は近代水道発祥の地であること、水道が引かれる前の横浜には水売りの商売があり、不衛生なため疫病が多発していたこと、この水道は津久井から横浜までの標高差106mを利用して、明治20年に外国の地理学者が設計・監督して出来たということ等です。先人の功績に感謝しつつ、水に恵まれた環境で過ごす幸せを実感しました。

横浜に到着後、疲れた身体を中華街の食事で癒し、夜の横浜港を散策して、楽しい一日を終え、帰途につきました。

## — お得な情報 (公共施設) 高齢者 (65歳以上) の方は、半額で利用できます。 —

- |                   |                  |                      |
|-------------------|------------------|----------------------|
| 1 市民健康文化センター      | 7 横山公園 陸上競技場     | 13 新磯ふれあいセンター        |
| 2 さがみはら北の丘センター    | 8 小山公園 ニュースポーツ広場 | 14 相模の大凧センター         |
| 3 総合水泳場 (無料)      | 9 総合体育館          | 15 博物館               |
| 4 古淵鶴野森公園 屋外水泳プール | 10 北総合体育館        | 16 相模原市民ギャラリー        |
| 5 こだまプール (小倉プール)  | 11 銀河アリーナ        | 17 市営キャンプ場・上大島・望地弁天  |
| 6 相模原麻溝公園 競技場     | 12 ふじのマレットゴルフ場   | 18 市営キャンプ場・相模湖ふるさとの森 |